

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計		事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名	子ども医療費助成事業			事業番号	011-045
担当部署名	健康福祉	局	長寿社会	部	医療年金
				課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.2
			有	取組	子ども医療費の助成		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		—
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画			
3	事業開始年度	平成 5 年度	点検年度	令和 5 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	大阪府市町村乳幼児医療費助成事業費補助金交付要綱 堺市子ども医療費助成条例、堺市子ども医療費助成条例施行規則		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	医療年金課、各区役所保険年金課		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	0歳から18歳（18歳に達した日以後の最初の3月31日）までの子ども	対象数	単位
			118,000	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	子どもの健康の保持増進及び子育て世帯に係る経済的負担の軽減を図り、安心して子どもを産み育てることができる環境を創出する。		
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	保護者の申請に基づき「子ども医療医療証」を交付する。 医療機関等にかかったときに健康保険証と医療証を提示することにより、健康保険の自己負担から一部自己負担額（※）を除いた額を助成する。 （※）一部自己負担額：1日500円まで（月2日限度） 複数の医療機関等にかかるなどにより一部自己負担額が月額上限2,500円を超えた場合は、超過した額を還付する。（口座登録による自動償還）		
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	助成対象 府：小学校就学前の子ども（所得制限あり） 市：0歳から18歳（18歳に達した日以後の最初の3月31日）までの子ども（所得制限なし）※府助成対象を除く。		
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	大阪府国民健康保険団体連合会、大阪府社会保険診療報酬支払基金		
10	公民連携・協働事業			

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標	子どもの健康の保持増進及び子育て世帯に係る経済的負担の軽減を図る。				
	当該目標を設定した理由	安心して子どもを産み育てることができる環境を創出するため、必要な施策であるため				
	目標に対する実績	安心して子どもを産み育てることができる環境を創出するための一翼を担うことができた。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標	
	助成件数	件	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
			目標値	—	—	—
			実績値	1,208,762	1,393,700	
		達成率	—	—		
	当該指標を選定した理由	対象者が疾病又は負傷を負った際、必要により助成を行うため、目標設定をすることはなじまない。				
	目標値の設定根拠・算出方法	助成件数の年間実績				

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	子ども医療費助成事業	事業番号	011-045
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

事業費 (a)	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
	国支出金					
	府支出金	315,347	271,356	222,777	320,033	298,151
	市債					
	その他 (諸収入)	359	418	1	583	1
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	2,953,366	2,414,234	2,807,217	2,825,491	2,889,138
14	人件費 (b)	193,590	182,120	159,610	162,730	194,520
15	年間経費(c)=(a)+(b)	3,462,662	2,868,128	3,189,605	3,308,837	3,381,810

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち 一般財源	項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	R4				R3	R4		
16	子ども医療扶助費	R3	決算	492,640	248,282	費用弁償 (通勤費)	R3	決算	306	306
		R4	予算	572,517	290,590		R4	予算	1,174	1,174
	子ども医療扶助費 (市単独)	R3	決算	2,068,624	2,068,076	印刷製本費	R3	決算	66	66
		R4	予算	2,043,866	2,043,866		R4	予算	60	60
	子ども医療扶助費 (市単独) 18	R3	決算	477,387	417,566	通信運搬費	R3	決算	2,137	2,137
		R4	予算	460,014	460,013		R4	予算	3,272	3,272
	会計年度任用職員報酬	R3	決算	12,896	12,896	手数料	R3	決算	89,312	73,423
		R4	予算	13,289	13,289		R4	予算	90,274	74,050
	期末手当 (会計年度任用職員)	R3	決算	2,739	2,739		R3	決算		
		R4	予算	2,824	2,824		R4	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度	
		①	助成件数	件
②	上記①にかかる年間経費	千円	2,868,128	3,308,837
③	単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	2,373	2,374
備考 (算出についての説明等)				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>子どもの健康の保持増進及び子育て世帯に係る経済的負担の軽減に寄与した。また、R2年度はコロナ禍による受診控えが見受けられ、R3年度はR2年度より助成件数が増加したが、処理に係る事務費は同程度と対処できており、効率的に実施できた。</p>
----	---

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<p>医療費の自己負担の一部を助成することにより、子どもの健康の保持増進及び子育て世帯に係る経済的負担の軽減を図り、安心して子どもを産み育てることができる環境を創出することができた。</p>
----	---